

事務事業名		幹線道路改良事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		土木課	H28係等名	道路係	H27係等名	道路係			
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	44	交通機関と道路の充実					
目的	対象(誰・何を)	幹線市道(1・2級市道)			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	通過車両が便利で安全に移動ができる。				幹線市道延長:m	382067		
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	施工延長:m			894	657	829	-	
	定性目標								
事業概要	<p>市内外の各地を結ぶ国県道やそれらを補完する幹線市道(集落間の相互連絡の主たる道路)は、交通量の増加や自動車の大型化などにより、改修や拡幅等が必要になってきている。産業・経済・観光・文化の振興に寄与するため、幹線市道について、計画的な整備・改修等を実施し、安全で効率的な道路網の構築をする。                  ・幹線市道(1級及び2級市道)を幅員5m以上に拡幅改良</p>								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	市道2-3号愛宕城下線 他27路線(工事・用補・委託)				事業実施路線数		28路線		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		59,734	103,894	103,892	70,100	(そ)道路改良事業負担金(広域連合分) 41,990千円 (そ)繰越金 8,404千円 26→27 繰越明許費 8,404千円			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		8,371	50,394	50,394	12,000				
一般財源		51,363	53,500	53,498	58,100				
人件費計(千円)②		6,508		7,152					
正規職員所要時間		1,820		2,000					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		66,242	103,894	111,044	70,100				
事業内容・目標達成状況の振り返り	地元との調整を図りながら事業を進めた結果、測量・調査、用地買収等が中心になり、工事の施工延長は延びなかった。								
改革改善の考え方	①問題点	すでに道路改良を行うことができる事業費ではないため、市民からの改良要望を受付ける状態ではない。							
	②改革提案	道路補修等維持工事の延長として道路改良を行う。							